

【教育方法学講座 2008 年度提出の修士論文・卒業論文題目一覧】

修士論文

- 大下卓司 : ジョン・ペリーの数学教育論に関する一考察
奥村好美 : オランダにおける初等学校の自己評価
——支援ツール「ゼボ」を中心に——
小山英恵 : フリッツ・イエーデの音楽教育論に関する一考察
高橋菜穂子 : 職員の語りからとらえる児童養護施設の支援実践
——家庭、学校、児童相談所とのつながりに着目して——
竹内一真 : ナラティブ・アプローチから捉える京舞の技能伝承 :
——参与観察とライフストーリー・インタビューを基に——
中陽佑 : オーストラリア・ビクトリア州における教員の質保証システム
——任期付き採用教員の正式採用プロセスに焦点を当てて——
藤村彩夏 : 1930年代におけるデューイのコミュニティ・スクール論
——クラブによるコミュニティ・スクールの実践を手がかりに——
山本はるか : 西郷竹彦の文芸教育理論の検討
——「せりあがる授業」の分析を通して——
若井貴裕 : 庄司和晃の理科教育論に関する一考察
——科学観の形成という主張に着目して——

卒業論文

- 秋田明愛 : 和光学園における総合学習に関する一考察
——小学校の実践に焦点を当てて——
北山彩 : 大村はまによることばの指導
——語句・語彙指導に焦点を当てて——
合田一成 : 共通一次試験の理念と実態
——永井道雄の所説を中心に——
佐藤智樹 : 大学生の生き方指向に見る現代的価値観の検討
——戦後から90年代にかけての調査との比較を通じて——
谷垣諭志 : 岸本裕史の算数教育論に関する検討
西井悠子 : 倉沢栄吉の国語単元学習の検討
舩井美那 : 精神的回復力と物語の方向性
——中学生は否定的な物語をどのように語り直すのか——
村上幸平 : 老年期における「私と子ども」の関係性
——過去・現在・未来におけるイメージ画分析をもとに——
森智里 : 野村芳兵衛の生活教育に関する一考察
——児童の村小学校時代に焦点をあてて——